

あっぴ高原「遊々の森」

「遊々の森」における森林環境教育



おきな草観察中

生態系のつながり



看板



二酸化炭素吸収学習



黒滝



前森山

西森山

屋棟岳
(矢ノ峰)

大黒森

茶臼岳

安比岳

八幡平

八幡沼

安比川

黒滝

赤川

奥の牧場

ブナ壮齢林

ブナ二次林

白いブナ林

ブナの駅

中の牧場

安代林業センター
(岩畑の湯)

安比高原
スキー場

黒澤

↑西根

↓安代

ブナ二次林

アスナ沢

ヒメギフチョウ



ミヤマクワガタ

ブナの実

ブナ殻斗



野ウサギ



安比高原ブナ二次林



ここは、今から80年ほど前の昭和初期、地元の人達の木炭や漆器等の資材にするため皆伐されました。その際、1ヘクタール当たり1本ほどの母樹が、また、当時は手鋸を使っていたため、伐採できないような大きな木が残されたといえます。それらが親木となり、種子が落下し、一斉に発芽し、生育しました。

当時は牛の林間放牧も盛んに行われていたため、ブナの稚樹の成育をさまたげるササ等の競争相手が採食されたことも、生育にとって好都合だったといわれています。